

7月豪雨による斜面崩壊現場の調査を行いました

7月22日から23日の豪雨により、秋田県内各地では多くの災害が発生しました。秋田県砂防ボランティア協会は秋田県建設部河川砂防課からの緊急的災害調査の依頼を受け、県に報告のあった土砂災害の箇所を現地調査しました。

(日時・場所)

平成29年7月27日(木)～28日(金)	平鹿地域振興局管内	20箇所
平成29年7月28日(金)	秋田地域振興局管内	4箇所

(参加者) 砂防ボランティア 会員10名 延べ13名

(活動内容)

秋田市、横手市から秋田県に報告のあった被害報告箇所の中から、土砂災害と思われる箇所について、現地踏査を3班に分かれて行い、建物等の被災状況や崩壊規模等の被災状況を調査しました。

幸いにも人的被害はなく、一部住宅に被害が及んだ箇所もありましたが大きな被害はありませんでした。なお、調査結果は国土交通省砂防部の被害報告様式に沿ってとりまとめ、河川砂防課に提出しました。

調査地の被災状況

横手市大乘院塚地区



横手市城南町地区



横手市大森町柴平地区



横手市大森町八沢木地区



秋田市太平黒沢地区



秋田市雄和町平尾鳥地区



秋田市雄和町寺沢地区



秋田市上北手大山田地区

